



郡山中学校

学校だより

令和4年11月7日発行
令和4年度 第3号
鹿児島市郡山町 1500 番地
TEL 298-2004 FAX 298-2012
<https://www.keinet.com/koriyac/>

活動・体験の大切さ

校長 内 健史

- 2学期は「行事の学期」と言われるように、体育大会にはじまり、修学旅行、職場体験学習、文化祭、生徒役員改選…と1年の中でも重要な位置づけがなされている大きな行事が続きました。感染症対策に苦心しながらの取組が続く中、全ての行事において所期の目的を達成することができたのは、ひとえに保護者や地域の皆様の御理解・御協力のお蔭と深く感謝を申し上げます。
- これらのほとんどの行事や取組が、様々な集団活動をおして自己や学校生活を見つめ直しながら、よりよい集団や学校づくりを目指して行われる「特別活動」の中に位置づけられています。また、それぞれの学校行事には、その行事ならではの「ねらい」があります。例えば、体育大会は「規律ある集団活動の体得や責任や連帯感の体得」等、文化祭は「自己の向上の意欲の高揚」等というものです。本紙で数々の行事を振り返りながら、これらのねらいは、教室での授業だけでなく活動や体験をおしてこそ達成できるものである、ということ改めて実感したところです。
- 生徒たちの、マスクを外して全身で躍動し仲間を応援する姿、長崎の平和公園で真摯に平和への祈りをささげる姿、舞台上自分たちの思いや考えを精一杯表現する姿…、そして、その後の学校生活における変化や成長に触れることで、集団での活動の広がりや深まりという体験の中でしか培えない資質や能力があることを再認識しています。これらの力が郡山中の三年間で一層高まり、社会で出会う様々な集団や人間関係の中でも生かされ人生を切り拓く原動力になっていくことを願いながら、創意工夫をこらして日々の教育活動の充実を図ってまいります。

★ 4月に実施された「全国学力・学習状況調査」の結果分析から明らかになった課題と今後重点的に取り組む内容を学校HPに掲載していますのでご覧ください。結果を真摯に受け止め、学力を保障するという学校の責任を果たせるよう一層の取組を進めてまいります。

第76回文化祭(10/28)

今年度のテーマは「Laugh and Peace ～輝く笑顔と最高の感動を～」。生徒たちはこの1か月、授業や昼休み、放課後等、限られた時間の中で精一杯練習や制作に取り組んできました。当日は、日頃の学習の成果を劇や音楽、言語、美術等の多様な芸術・文化をおして伝え合い、味わうことでたくさんの笑顔と感動が会場にあふれました。今年も感染症対策のため、入場制限を設けさせていただきましたが、当日は多くの保護者にお越しいただき、一緒に会場を盛り上げていただきました。



第76回体育大会(9/20)

台風14号の影響により延期された体育大会でしたが、当日は晴天に恵まれ、生徒たちが実行委員や各係の運営・進行、応援団を中心とした声援のもとグラウンドで躍動する、大いに盛り上がる大会となりました。感染症対策のため入場制限は設けさせていただきましたが、生徒たちも2年ぶりに保護者の方に応援していただき、練習の時以上に力を出し切ることができたようです。「飛竜乗雲(ひりゅうじょううん)～絆と笑顔で感動を～」のテーマにふさわしい個と集団の高まりを実感する大会でした。



修学旅行 (9/27~29)

2年振りに県外での修学旅行を実施し、2泊3日の日程で長崎、福岡、熊本の3県を巡りました。

生徒たちは長崎で平和集会や講話を通して平和について考え、大宰府天満宮に参拝したりプロの演芸に親しんだりして、日常では味わえない体験や感動と楽しさを味わい、学びを深め、級友との絆も深まったようです。保護者の皆様や安全な旅行のために尽力して下さった多くのプロの方々への支えに感謝しながら無事に旅程を終えることができました。



職場体験学習 (9/27~28)

就労体験を通して職業について学び、進路選択に生かすことをねらいに2年振りに職場体験学習を実施しました。今回は保育園、幼稚園や小学校、観光施設や給油所、書店、スーパー、コンビニエンスストア等、21事業所の御協力をいただき、感染対策を十分に取しながら3年生が2日間の就業体験をさせていただきました。生徒たちは緊張しながらも、仕事の厳しさや楽しさに触れ、進路について考えるよい機会となったようです。コロナ禍の中、受け入れてくださった事業所の皆様にも感謝いたします。



わくわく講演会 (10/17)

プロボクサーの吉田実代選手をお招きし、吉田選手が夢を実現するために努力したことやこれからチャレンジしたいことなどについてお話ししていただきました。吉田選手から夢を実現するための具体的な方法を教えていただき、また、地道な努力の積み重ねがすばらしい結果に結びつくということも伝えていただき、それぞれが感じ取るものがあつたようです。最後はチャンピオンベルトを触らせていただき、「世界一」の重みを感じていました。



生徒会立会演説会・選挙(10/14)

自分たちの力で学校生活の課題を解決し、活動の充実を図るために欠かせない生徒会活動。今回9人の生徒が生徒会役員改選選挙に立候補し、よりよい郡山中学校にするために取り組みたい活動について熱い思いを語りました。立会演説会後は教室に戻り、貴重な1票を各自意中の候補に投じていました。コロナ禍の様々な制約の中で立派に活動をやり遂げた3年生の後を継いで、1・2年生がこれから生き活きと躍動することへの期待を抱かせる貴重な機会となりました。



鹿児島みらいのデジタル人材育成推進事業 (10/17)

情報技術活用について学び、IoTやAIなどの技術革新を牽引できる人材育成をねらいとする県の事業の一環として、1年生が技術の授業でドローン操縦を体験しました。実際に操縦をする中で、「これからドローンが身近になりそうで時代の流れを感じた」と実感する貴重な学びの時間となりました。

